



## 読書は子供だけのものじゃない！ 読み聞かせの魅力と日本語の重要性

子にとって、絵本を親から読んでもらった記憶は幸せな記憶として一生心に残ります。

また大人にとっても、子供の想像力が生み出す奇想天外な夢の世界に、言葉の響きの美しさと力、伝えることの大切さを感じます。今回は“絵本のまち板橋”特集です。



## ポローニャ絵本館にある 世界中の絵本！

SDGsと言いますが、世界中の絵本蔵書からは、今世界各国で起こっていること、子供たちに伝えていること、むきだしの社会情勢が読み取れます。

また、各国独自の絵本表現は見ているだけでも面白い！

## 1日5分の読書文化

新しい区立中央図書館を中心に、板橋区の図書館はとても充実しています。コロナ禍、一人一人が読書に取り組むきっかけとしてぜひ足を運んでみてください。



## 言葉は心の鏡、地域の鏡

子供の言葉の乱れは親の乱れ、社会の乱れです。私たち一人一人が綺麗な言葉を使い、触れるよう心がけることで、地域の様々な水準は上がっていきます。



## 新型コロナ情報

### ・ワクチン接種の状況 (8月末現在)

板橋区の接種率は高齢者で約85%超、全体で約40%超と、国と都平均よりも高い実績です。10月までには全体で70%を超える見込みで当初予測より数ヶ月前倒しで進んでいます。

### ・接種予約と在庫量

2週間ごとの水曜日朝9時から予約受付及び随時追加。現在の希望者へのワクチン在庫量はほぼ確保されました。ただし今後はモデルナの集団接種に絞られていく見込みです。ファイザー希望者は10月初旬までに必ず予約をお願いします。



#ワクチン信じていいの？  
#打ちたいけど予約取れない

郵便はがき

料金後納郵便

--	--	--	--	--	--	--

## 教育水準とパン

とあるカトリック教会で、困っている方々への朝食提供を子供たちが協力し始めたところ、訪問するホームレスの方の数が減りだしたそうです。なぜか、子供たちが配ると自分の孫のことを思い出してこれじゃいけない、となるんだそうです。もしこれを公務員が配っていたら「遅い！」と怒鳴られていたかもしれません。

公がやる、大人がやる、子供がやるで、結果には大きな差が生まれます。子供が社会を変えようとする思いや取組は、大人を変えます。もし大人が企んで子供を利用してやろうと接したならば、子供は大人の悪事を見抜きます。

“持続可能な社会の実現”の主役は、子供たちなのではないでしょうか。

自由民主党 板橋区議会議員

# 坂本あずまお

〒175-0094

東京都板橋区成増4-3-34

電話：03-6781-0770

FAX：03-6781-0775

info@azumao.com



お問い合わせ・ご相談はこちらへ

